

5 心の教育を踏まえた児童・生徒指導



感染症や臨時休業等の対応とともに、児童生徒に寄り添った支援を充実させるため、教育相談や調査等を生かしたり、スクールカウンセラー等と連携したりしながら児童生徒理解に努めています。その取組が、多くの学校でいじめや不登校等の未然防止や早期発見・早期対応につながっています。さらに、ホームページ等で情報を積極的に発信するなど、日頃から家庭や地域社会との信頼関係の構築に努めています。

児童・生徒指導は、一人一人の児童生徒理解に基づく発達の段階に応じた指導、援助に努めながら、**自己指導能力の育成**を目指すものである。そのために各学校では、児童生徒一人一人に**自己存在感**を持たせ、**共感的な人間関係**を育み、**自己決定の場**を設定することが重要である。また、各学校の課題を明らかにし、常に検証しながら、家庭、地域社会及び関係機関等と連携した取組の充実を図ることが大切である。



「学業指導」の一層の充実

- ◎ 互いに高め合うことができるような「**学びに向かう集団づくり**」と、学習への自信を持たせるなどの「**児童生徒が意欲的に取り組む授業づくり**」の両側面の関連を図りながら、**意図的、計画的な指導、援助**をしていくこと。
- 他者や集団との関係の中で自分に自信を持って生き生きと生活できるよう、**傾聴**や**称賛**を大切に、児童生徒の**自己有用感を高める**こと。

(参考資料) 5-①②③④⑤



児童生徒理解の深化

- ◎ 一貫した指導理念の下、児童生徒の発達課題を踏まえながら、一人一人の思いを**共感的かつ受容的な態度**で受け止め、児童生徒理解を深めること。その際、**特別支援教育の視点**に立って児童生徒一人一人に応じた指導方法を工夫したり、個別の教育支援計画等を引き継いだりするなど、**異校種間での相互理解と具体的な行動連携**を図ること。
- 児童生徒の相互理解が深まるよう、**友達と関わり合う体験活動**を重視すること。

(参考資料) 5-⑥



規範意識や倫理観の育成

- ◎ 規範意識の高揚と基本的生活習慣の定着を図るために、家庭や地域社会との協力体制の下、全教育活動を通して**善悪の判断力の育成**に力を入れ、是々非々の姿勢で指導に当たること。

- ◎ **情報モラル**について各教科等に適切に位置付け、全教職員で意図的、計画的に取り組むとともに、保護者と連携して積極的に指導すること。また、情報端末(スマートフォン・タブレット・ゲーム機・携帯音楽プレーヤー等)によるインターネット上のトラブルを未然に防ぐため、児童生徒を取り巻く情報環境や情報教育に関する職員研修や保護者への啓発を行うこと。
(参考資料) 5-⑦⑧⑨⑩⑪



いじめ・不登校等の未然防止と対応

- ◎ いじめや不登校は、「**どの学校でも、どの子にも起こり得ること**」を十分に認識し、自他の命を守るよう心の教育の充実を図ること。また、いじめや不登校が起きにくい環境、**雰囲気をつくる**といった**未然防止**に取り組むとともに、**兆となるサインを見逃さず、早期発見・早期対応**に努めること。

いじめ

- ・「**いじめ防止対策推進法**」の趣旨を理解した上で、「**いじめは人として決して許されない行為である**」という強い認識の下、毅然とした態度で指導に当たること。
- ・全教職員が「**学校いじめ防止基本方針**」に基づき対応するとともに、その内容について児童生徒や保護者及び地域社会等に周知すること。
- ・いじめの定義について全教職員で共通理解し、「**学校いじめ対策組織**」を活用して積極的な認知に努めること。
- ・**児童生徒主体のいじめ防止に向けた取組**を推進し、家庭・地域社会・関係機関及び異校種と連携した指導に努めること。

不登校

- ・全ての児童生徒が安心できる「**居場所づくり**」と、児童生徒自らが互いを認め合う「**絆づくり**」に取り組む**魅力ある学校づくり**を推進し、**未然防止**に努めること。
- ・児童生徒の社会的自立に向け、個々の状況に合わせた指導等について全教職員で共通理解を図り、対応すること。
- ・校内支援体制を整備するとともに、適応指導教室等の関係機関と連携を図ること。
- ・家庭生活の改善等を図るために、医療機関や福祉関係機関等と連携しながら、家庭に対し適切な働きかけや支援を行うこと。

- 児童・生徒指導上の問題行動等に対しては、教職員がそれぞれの役割と**初期対応**の重要性を認識し、迅速かつ誠意ある対応がとれるようにすること。また、日頃から関係機関とのネットワークを築いておき、緊急かつ重大な問題に対しては、学校だけで抱え込まず**行動連携**に努めること。

(参考資料) 5-⑫⑬⑭



開かれた児童・生徒指導

- ◎ 日頃から**保護者との信頼関係づくり**に努めること。また、児童・生徒指導に関する学校の取組を家庭や地域社会に発信したり、家庭や地域社会から児童生徒に関する情報を収集したりすること。
- 児童指導主任や生徒指導主事を中心に、教育相談担当や特別支援教育コーディネーター等と協働した**組織的、効果的に機能する児童・生徒指導体制づくり**に努めること。

(参考資料) 5-⑮



児童・生徒指導に関する参考資料へのQRコード